

令和5年度から、休日の

部活動の地域連携・地域移行 が始まります



これから、だんだんと、休日の部活動は学校単位ではなく、地域クラブ活動として地域で実施するようになります。これは、子どもたちのための大改革です。部活動のこれまでの「当たり前」から抜け出し、地域で行うクラブ活動として、新しい「当たり前」を創り出しましょう。

❓ どうして部活動改革を進めるの？

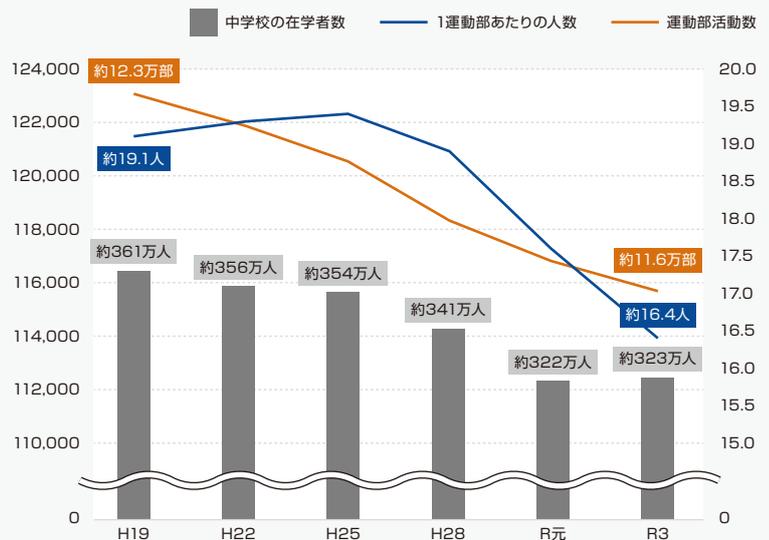
全国で **少子化** が深刻化

✓ 1運動部あたりの人数の減少

特にチームスポーツなど部員数が足りない
団体戦に出られない・練習試合ができない！

✓ 中学校における部活動設置数の減少

やりたい部活が学校にない！



(出典) 中学校在学者数：「学校基本調査」/1運動部あたりの人数・運動部活動数：日本中学校体育連盟による調査

他にも…

- ✓ 専門的な指導を受けられない
- ✓ いろんなスポーツを体験してみたい
- ✓ 引退後、続けられる場所がない

子供のスポーツ機会を守る

地域の子供は、学校を含めた地域で育てる

- ✓ 地域で多様な活動を楽しめる
- ✓ 有資格者・専門性のある指導者
- ✓ 学校を越えた仲間の獲得
- ✓ スポーツに限らない多様な体験
- ✓ 多様な世代との豊かな交流
- ✓ 引退後も継続したスポーツ機会

部活動改革ポータルサイト ~学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて~

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm

室伏長官からのメッセージや部活動に関するガイドライン、全国の事例、各種制度、FAQ、広報素材等を紹介しています。

部活動改革





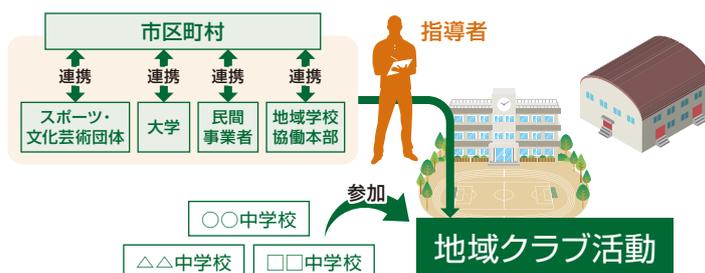
? 部活動の地域連携って？

複数校でまとまって一つの部活動とする合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用することにより、あくまで学校で運営・実施しつつも、生徒の活動機会を確保するものです。



? 部活動の地域移行って？

地域の多様な主体が運営・実施する地域クラブ活動によって、部活動を代替するものです。学校とも連携しながら、多様な活動を、可能な限り低廉な会費で実施します。



? 部活動と「地域クラブ活動」はどこが違うの？

学校部活動

- ・ **学校が主体**となって行われる部活動
- ・ **学校の中で実施**
- ・ 複数校でまとまって一つの部活動を行う合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用すること（地域連携）を推奨

学校単位での部活動 例：○○中学校での部活動



地域クラブ活動

- ・ **地域が主体**となって行われる活動
- ・ 市民体育館、公民館、学校体育施設など、**多様な場所**で実施
- ・ **多世代・多様目**な活動

地域クラブ活動 例：○○市町村での地域クラブ活動

